

議会報告会（R5.5 開催分）に関するアンケート調査結果

■ 調査概要

【調査目的】

市民に開かれた身近で信頼される機会の実現に向けた取り組みの一つとして、市民の率直な意見及び要望を把握し、今後の取り組みの参考にしていくことを目的に実施。

【調査対象】

議会報告会（R5.5 開催分）の参加者

- ・ 9 会場の延べ参加者：142 人
- ・ アンケート協力者：106 人（協力者率：75%）

開催日	地区名	会場	担当	参加人数
5月12日（金）	畑	みたけ会館	1班	15人
5月12日（金）	大芋	大芋公民館	3班	26人
5月15日（月）	西紀北	しゃくなげ会館	2班	12人
5月15日（月）	城南	城南コミュニティセンター	3班	10人
5月19日（金）	雲部	雲部公民館	1班	10人
5月19日（金）	城北	玉水会館	3班	22人
5月24日（水）	古市	古市コミュニティ消防センター	2班	19人
5月26日（金）	味間	四季の森生涯学習センター西館	1班	11人
5月31日（水）	岡野	岡野文化会館	2班	17人

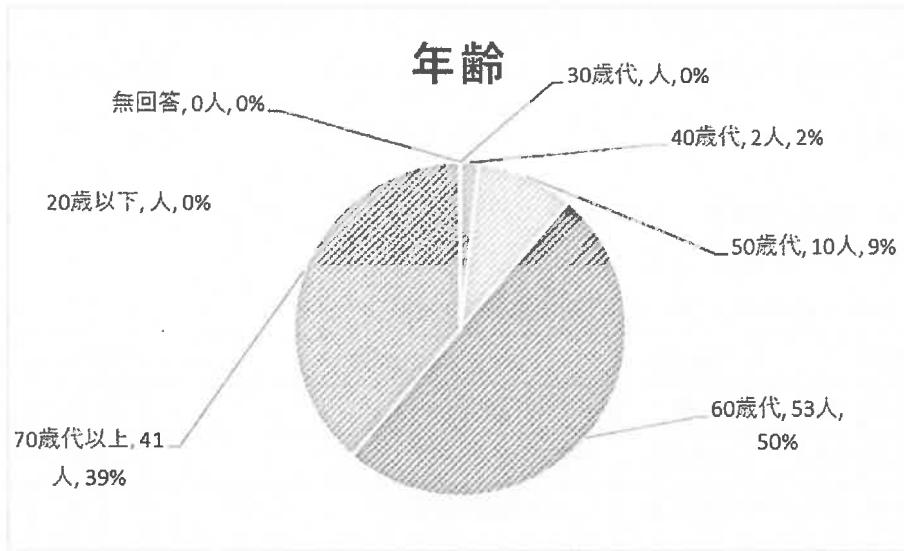
【調査項目】

1. 参加者の属性……………2頁
2. 参加回数及び満足度……………3～5頁
3. 議会報告会開催情報の入手状況……………6頁
4. 議会に求めること……………6頁
5. 自由記述……………7～11頁

1. 参加者の特性

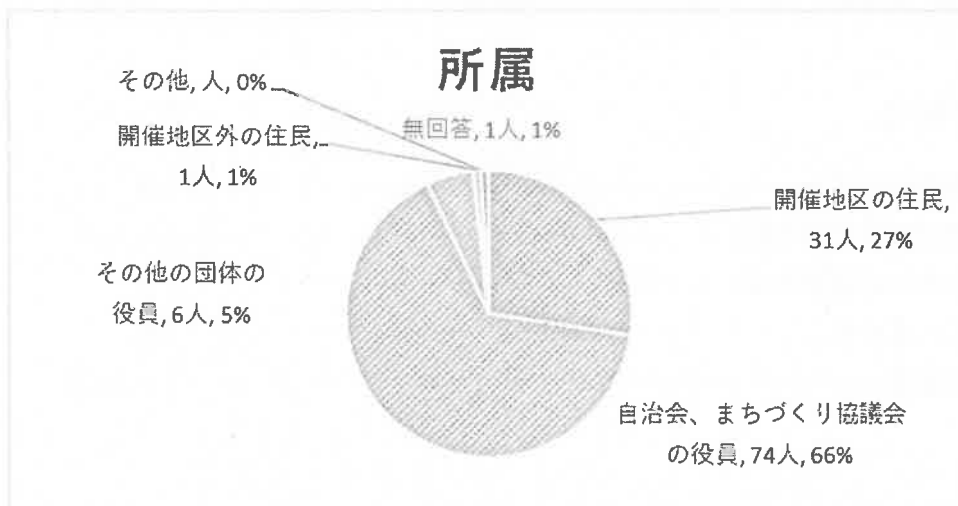
【年齢】

・60歳代が一番多く、50～70歳代以上が全体の98%（前回99%）を占めており、40歳代は2人（前回1人）、30歳代は0人（前回1人）、20歳以下は0人（前回0人）であった。



【所属】

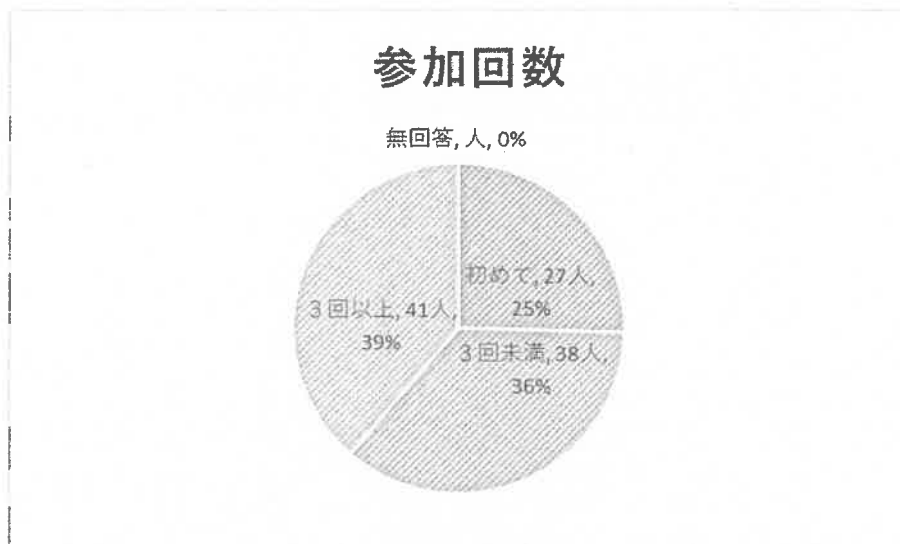
参加者の所属については、「自治会、まちづくり協議会の役員」が66%（前回72%）を占めている。次いで、「開催地区の住民」が27%（前回23%）を占めている。



2. 参加回数及び満足度

【参加回数】

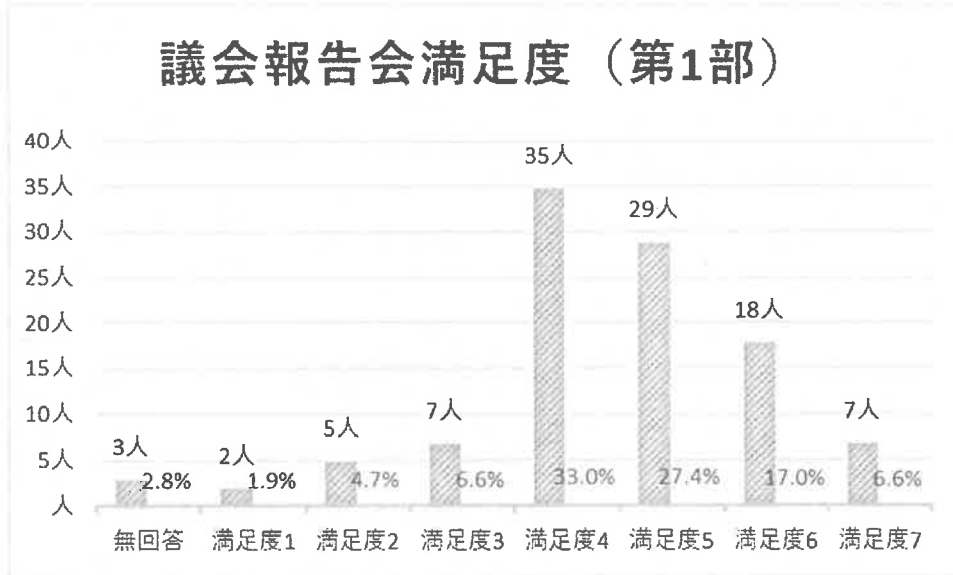
参加回数については、「3回以上」が最も高く39%を占めている。次いで「3回未満」が36%を、「初めて」が25%を占めている。



【直近の議会報告（第1部）の満足度】

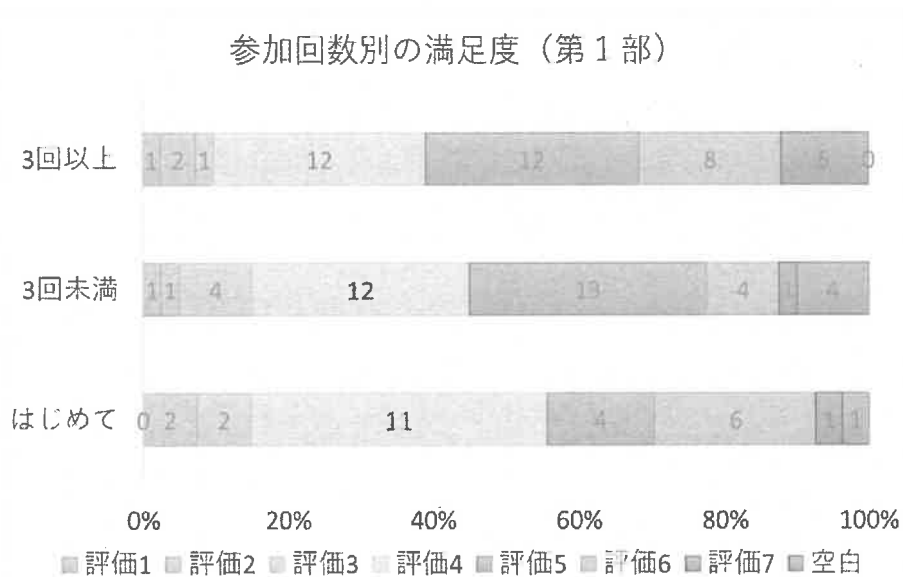
この設問では、満足度を1～7の7段かで回答して頂いた。（「1」＝良くなかった、
「4」＝どちらでもない、「7」＝良かった）

直近の議会報告（第1部）の満足度については、「4」が33%と最も高く、次いで、「5」が27.4%を占めている。満足度の平均は、約4.61であった。（無回答と答えた人を母数から除いて計算）



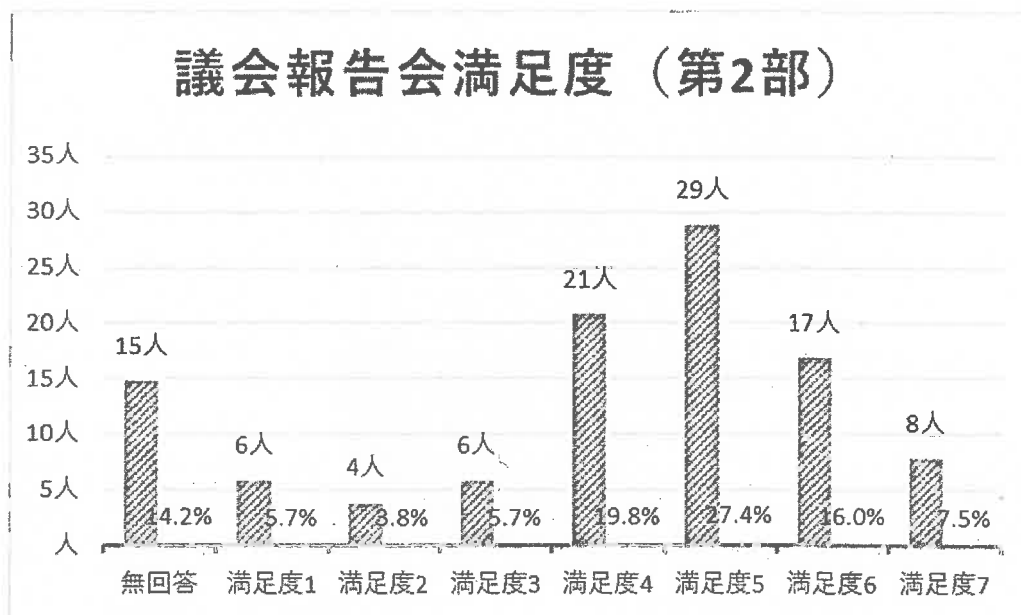
【直近の議会報告（第1部）の参加回数別評価割合】

第1部の参加回数別の評価について参加回数別に見てみると、下記のとおりであり、参加回数別の評価平均値は、「はじめて」が4.50、「3回未満」が4.42、「3回以上」が4.85であった。



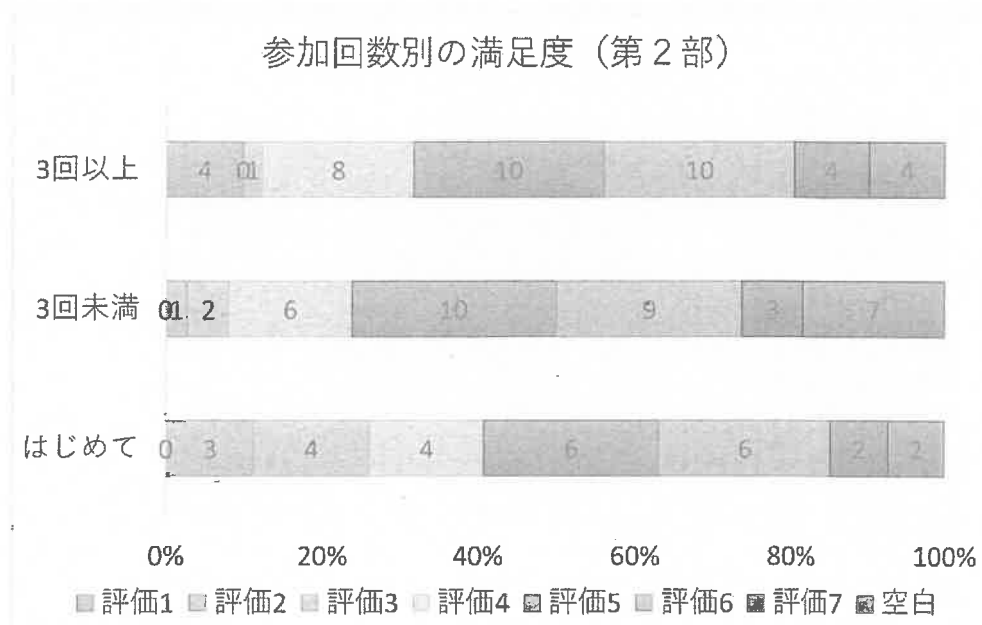
【直近の議会報告（第2部）の満足度】

テーマを設けた意見交換の満足度（第2部）については、「5」が27.4%と最も高く、次いで、「4」が19.8%を占めている。満足度の平均は、4.60であった。（無回答と回答した人を母数から除いて計算）



【テーマを設けた意見交換の参加回数の評価割合】

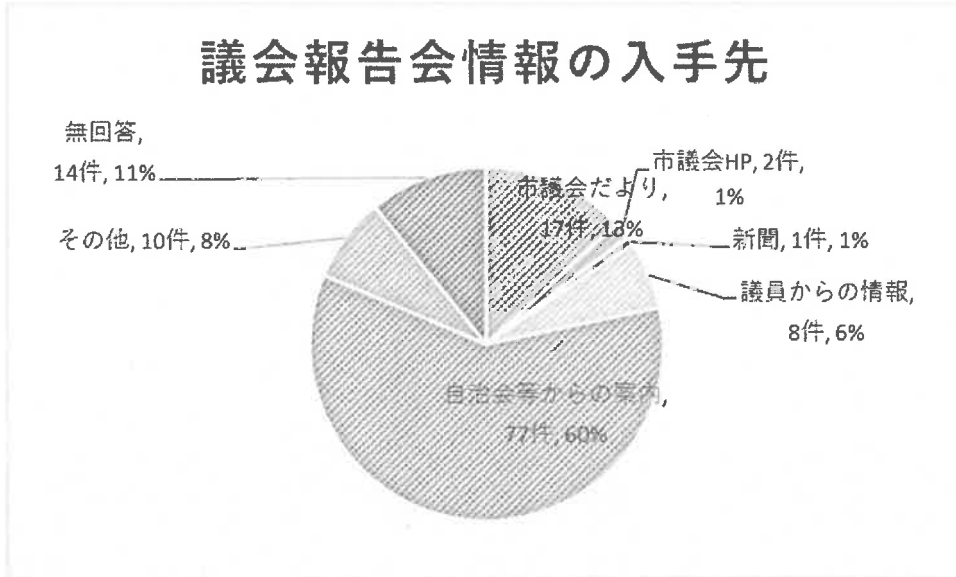
第2部の参加回数別の評価について参加回数別に見てみると、下記のとおりであるが、参加回数別の評価平均値は、「はじめて」が4.56、「3回未満」が5.1、「3回以上」が4.78であった。



3. 議会報告会開催情報の入手状況

【議会報告会開催情報入手先（複数回答）】

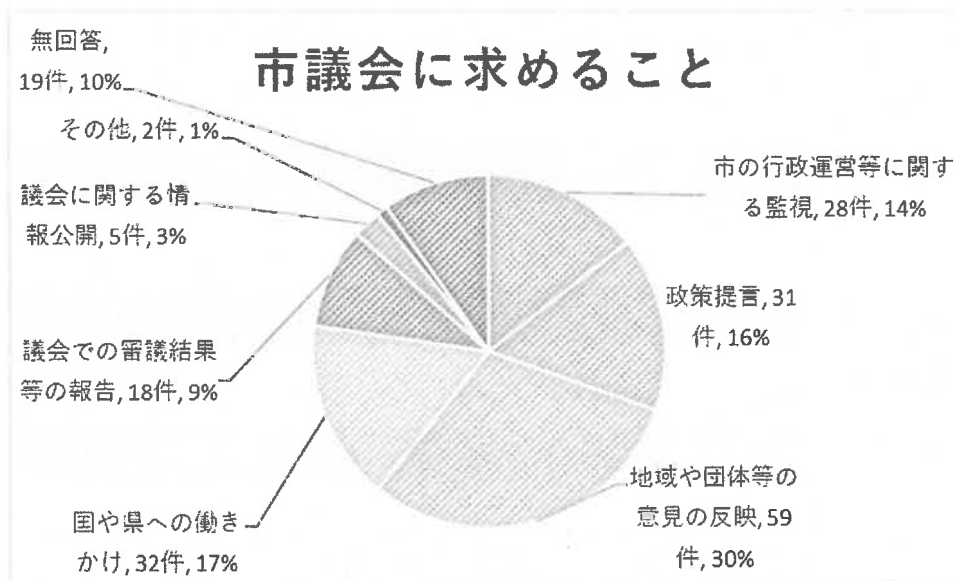
報告会の開催情報の入手については、「自治会等からの案内」が半分を占めており、続いて「市議会だより」となっている。



4. 議会に求めること

【議会に求めること（複数回答）】

議会に求めることについては、「地域や団体等の意見の反映」が30%と最も高い割合となった。次いで「国や県への働きかけ」が17%、「政策提言」が16%、「市の行政運営等に関する監視」が14%を占めている。



5. 自由記述

【ご意見・ご感想（要約・抜粋）】

（議会報告会について）

- ・議員さん大変です。頑張ってもらわないと。大いに議論くださいね。
- ・議員さんの勉強不足が気になりました。
- ・形だけの話会はいらない、その場での答はいらない
- ・アイデアを持ってきてほしい
- ・今後も意見交換会をぜひ
- ・もっと沢山の出席者となるよう工夫してほしい
- ・今日いい意見が出たと思います
- ・報告会に於いて、出た意見をその場で終わらせることなく議会に反映されますように。※関係人口の創出は必要
- ・定期的に開催をお願いいたします。
- ・意見交換のテーマについて、議会での議論の状況説明を冒頭行って、意見を出し合えるような進め方がよいのではないか。テーマの終わりには、議会（議員）の動きと地域の思いが一緒か確認できる。情報共有のポイントを押さえておく。
- ・参加人数が思ったよりも少なかった。もっと一般者を参加するようにすればいいと思います。
- ・補正予算だけ報告なんか不要！議員さん内容を理解しているの？
- ・対外的な提言より対内的な提言を！

（議会に関する要望）

- ・議会として、ビジョンを示してほしい（人口増加、交通）
- ・各議員の4年間の推進政策計画と達成度を教えてほしい
- ・地域を担うことの意義と価値を明確にならないと方向性が出ないのでは議会ではこの点をどう考えているのか

（市政への要望）

- ・医療センター、岡本病院、西紀クリニック、3病院の在り方を明確に
- ・市場（丹波篠山市場）は市の方針を展開する形で農家の活性化（高齢化対策）を目指して活発に活動しています。しかしながら給料も出ない状況で毎日開催しております。何とか補助を得ながら継続できるようになるよう対応をお願いしたい！インボイス制度に対して、農家への具体的支援（やるべき事業）について支援はあるのですか？
- ・農家も非農家も住みにくい、報告会に来て聞いていて実に暗くなる。日本中同じかもしれませんが、田舎暮らしには辛い。子供はもう都会に出てしまっていて帰ってこないと思う。行政も議会も住みにくい町にするという夢があるのかな。私の自治会は典型的な兼業村で、90%が

農家でしたが、現在2軒のみとなりました。3、4%これもあと10年、20年で0%。大規模農業者のみになる。これが農都篠山ならNoと言いたい、出ていきたい。子供に帰って来いといえる町であってほしい。そんな市長、議長になって欲しい。だから無投票だった。夢がない。期待ができない。

- ・インボイス制度延長への上告、都市部へ出ている子孫をいかに呼び戻すか、魅力ある丹波篠山市各自治会にするか明暗・具体策が欲しい

(その他)

- ・上記のとおりです
- ・テレビで篠山市が取り上げられることが多々あります。魅力の地域だと思うので移住者が増える背策を進めていただきたいと思います。
- ・篠山市の今後に期待

(令和5年度5月開催) 議会報告会アンケートにおける評価理由(自由記述) 要旨の分類

(第1部の評価理由)

- ・国からの対策費の使途に至る訳!(割り振る)
→市の考え予算の割り振りが大切(議会の仕事は?)
- ・このような交流会は貴重な機会であった
- ・現在にあった意見が出た
- ・具体例を示してほしい(予算の内訳)
- ・具体的な焦点を決めてまとめてほしい
- ・反論されるばかりで意見の共有する方向性が感じられない
- ・話し合いの場所が作られている(一方的ではない)
- ・意見が出なかった
- ・話が抽象的
- ・説明内容がシンプルで分かりやすかった
又、特に意見交換を持たれていたのがよかった
- ・どちらでもないから
- ・具体的な内容が不足している
- ・参加人数が少なかった。議会に対して期待がないのか、議会の報告を聞いたり意見や質問をする意義があると信じています
- ・昨年よりも良好の方向かな。この1年の簡単な議会の取り組みをも報告してほしい。直近の半年の議会報告がたくさんあると良い
- ・粹な思いやりが聞けた
- ・若い世代が住めるような丹波篠山にしてほしいです
- ・具体的な説明を受けた
- ・直接自分に関わることがなかったので
- ・政務活動費の表の見方が良かった
- ・議会として丹波篠山市をどうしようとしているのが見えない報告でした。
- ・篠山市の活性化に対して「インボイス制度」について取り上げていただいた。よかったと思います。
- ・気楽に皆さんと意見交換できた。
- ・貴重な意見等聞きよかったですと思います。
- ・質問に的確に答えていただいた
- ・町協を中心に地域の活性化実現へ
- ・中身が不明
- ・分かりやすい説明でした
- ・活動内容が分かってよかったのですが、質問の回答がよくわからなかったです。

(令和5年度5月開催) 議会報告会アンケートにおける評価理由(自由記述) 要旨の分類

- ・議会審議を行った内容については理解できた
- ・今後の活動に期待します
- ・グループに分かれて意見を言った、少数なので意見が言いやすい
- ・説明内容が簡単すぎないか
- ・議会の現状が感じられた、市の活性化に向けた具体的なビジョン方法等を計画的に実現される姿勢が求められる。
- ・表面の予算だけの説明、課題に対するものだ…、代さんの必要性による
- ・議会の様子を垣間見た
- ・意見を引き出す方策を!
- ・個人の不満を言う場ではない
- ・議員さんの意見が少ない
- ・いつも同じ人が感情的な言葉で話されるのを見聞きし、ストレスがたまる時間である

(第2部の評価理由)

- ・問題が漠然としすぎている
- ・担い手は(農業の?地域の?) 久しい課題大きい課題?→ちがった視点から考えれば
- ・様々な意見があり、自身も考えるきっかけとなった。
- ・現状の声が出た
- ・議論が組みあわなかった。テーマに沿ったデータも必要。人口構造(国)、人口動態(市)等
- ・その場で答はいらない
- ・ピントが違うのではないか?具体策が難しすぎる
- ・不可能なことをテーマにしても何故放担い手不足が通じるのか。担い手をつくる価値が明確でないので話が深まらない。
- ・各自治体の悩みが聞けた
- ・意見が良く出て楽しかった
- ・言いたいこと言わせてもらいました
- ・小グループの議論方式が大変良かった(意見が言いやすい)
- ・集落によって良い所悪い所まちまち
- ・本音の話、意見が出た
- ・議会の方からもいろいろな話が合ったので
- ・言いたいことは言えた。今日のことが明日に続きますように。
- ・対策の具体的な回答があった
- ・多くの意見が聞けて良かった

(令和5年度5月開催) 議会報告会アンケートにおける評価理由(自由記述) 要旨の分類

- ・インボイス制度について考える機会を下さった
- ・インボイス制度について全く危機感がない。(議会、議員に)理解されていないのではないか?班長の答弁、的外れでごまかした
- ・いくらか参考になった
- ・沢山の意見が出た
- ・私の家族は担い手がありません。長男は別に住んでいます。
- ・私の子供が跡を継がないのでどうすることもできないので田畑を農地 BANK に頼らざるを得ないと思う。
- ・いろいろな人の意見で良い方向にあると思います。
- ・日頃思っていることを直接伝える機会が持てた
- ・困りごとは誰も判るが、解決が難しい
- ・活発な意見交換ができたと感じました
- ・担い手不足問題
- ・シーンとなる場面が少なかったから
- ・各集落の情報も聞いて参考になります
- ・ほかの自治会の様子が知れた
- ・いろいろな自治会の担い手不足(役員不足)がありました
- ・色々意見を聞いていただいた
- ・市議会への質問・リクエスト、問題点に指摘があり、共通の問題意識を持つ方々がいた点は有意義、一方、市議会のさらなる説得性のある対応が望まれる。
- ・内容が説明されていない
- ・「何の担い手」なのか絞っての話が良かったので
- ・具体的な話がない
- ・議員さんの意見が少ない

